

平成27年度  
FOCUS スパコン  
シミュレーション活用促進枠  
二次公募に係る公募要領

公益財団法人 計算科学振興財団

平成27年9月

## 目次

### 1 公募の概要

1-1 目的・性格

1-2 本枠に関する規則・応募資格

1-3 スケジュール

### 2 公募の内容

2-1 概要

2-2 支援内容の選択

2-3 審査項目と評価の基準

2-4 採択決定後（**FOCUS** スパコン利用申請・契約締結等）

2-5 本枠実施期間終了後

### 3 応募書類の作成、応募方法等

3-1 応募書類の作成

3-2 応募方法

## 1 公募の概要

### 1-1 目的・性格

「**FOCUS** スパコンシミュレーション活用促進枠(二次公募)」(以下「本枠」)は、公益財団法人計算科学振興財団(以下「財団」)が兵庫県の委託を受けて実施する事業「高度シミュレーション等活用促進事業」の一環として、シミュレーション技術の普及・利活用促進を目指して設けた **FOCUS** スパコンの利用に係る支援制度の 1 つです。この制度では、より一層のシミュレーション技術の普及促進を目指し、また兵庫県の産業、特に先端ものづくり分野での利活用並びに技術高度化を図るため、最大 4 課題に対し **FOCUS** スパコン利用料金の減免・計算機資源の無償提供を行います。

本公募は平成 27 年 6 月より公募しておりました同趣旨の公募(**FOCUS** スパコンシミュレーション活用促進枠)の二次公募となります。

### 1-2 本枠に関する応募資格・規則

本枠への応募資格者は、兵庫県内に事業所等(支社・支店・営業所を含む)を有する企業とします。当該事業所等に所属する方を最低 1 名は申請課題の従事者に必ず含めていただきます。

また、**FOCUS** スパコンの利用にあたっては全ての利用者は公益財団法人計算科学振興財団スーパーコンピュータシステム利用契約約款(平成 27 年 4 月 1 日施行、以下「約款」)に定める諸規則の遵守が必須となり、前述の応募資格に加えて約款に定める **FOCUS** スパコンの利用者(第 5 条)及び利用資格(第 6 条)を満たしていただく必要があります。(約款は採択後または利用開始後に改訂される可能性があります。)

加えて前述の「高度シミュレーション等活用促進事業」はシミュレーション人材の雇用創出を目的の 1 つとしているため、本枠の申請に際して今後のシミュレーション技術活用、スパコン利活用、ソフトウェア開発等に係る将来的な事業規模やシミュレーション技術者の雇用に関する展望をうかがいます。(2-1、2-3 審査項目(3)、2-5 参照)

本枠による **FOCUS** スパコン利用によって出された成果の公開は必須ではありませんが、採択法人名は財団ウェブサイトにて公表させていただきます。

**【応募資格】** 以下の全てを満たしてください。

- ・兵庫県内に事業所等を有する企業で、当該事業所等から最低1名は申請課題の従事者に含まれること。
- ・ FOCUS スパコン利用契約約款第5条及び第6条を満たすこと。
- ・ 審査項目（3）に基づく調査、ヒアリングに協力可能であること。

### 1-3 受付開始から公募の終了まで（スケジュール）

本枠の公募は、受付締切日を設けない随時受付となります。先着順で応募申請受付・審査・採択までを実施し、採択課題数が上限に達した時点で公募を終了いたします。

#### 【公募期間】

平成27年9月4日（金）より受付開始

採択課題数が上限に達するまで随時受付

#### 【採択通知】

応募申請受付から1週間程度（書面通知及び財団ウェブサイトで採択法人名のみ発表）

#### 【本枠による FOCUS スパコンの利用開始】

適宜（アカウント発行日、契約書に定める利用開始日等）

#### 【本枠の終了】

平成28年3月31日（火）もしくは減免額の上限に達した月末

## 2 公募の内容

### 2-1 概要

本枠では FOCUS スパコン利用料金の減免を受ける課題を2課題、計算機資源の提供を受ける課題を2課題募集します。希望する支援内容を選択の上、必要事項を記載した応募申請書を提出してください。申請内容を FOCUS シミュレーション活用促進枠課題審査委員会で審査の上、採択課題を決定します。

本枠を活用しない一般の FOCUS スパコン利用と同様に、法人名以外の利用目的、利用内容等の公開は任意ですが、応募書類の記述内容としては可能な限り具体的な記述をお願いします。また同内容は審査委員会以外で財団が独自に公開することはありませんが、審査項目（3）に係る箇所のみ、課題申請者にヒアリングを実施し許可を受けた上で、兵庫県あるいは厚生労働省

に報告することがあります。

## 2-2 支援内容の選択

以下の2つの支援内容から選択し、申請してください。1法人につきどちらか一方のみの申請とさせていただきますので、よく吟味し申請してください。

### (1) FOCUS スパコン利用料金の減免（最大2課題）

FOCUS スパコン利用料金の40%（上限50万円まで）を減免します。

減免の対象は以下のとおり FOCUS スパコン利用に係る全ての利用料金（FOCUS スパコン利用料金表に記載されているもの）が対象となります。

#### 【期間】

利用開始日から平成28年3月末まで

もしくは毎月の減免額の合計が上限（50万円）に達する月の月末まで

（減免額が上限に達した後も、FOCUS スパコンは引き続き平成28年3月末まで利用可能）

#### 【減免対象】

- ・アカウント発行手数料
- ・A～E システム従量及び期間占有（日、月、年度単位）利用料
- ・追加ストレージ利用料
- ・専用フロントエンドサーバ利用料
- ・従量制ソフトウェア利用料（※）

（Gaussian 09、MIZUHO/BioStation、Parallel CONFLEX）

- ・その他（機器持込料、ネットワーク接続料、貸出HDD利用料）

※ 「従量制ソフトウェア」を除く商用ソフトウェアのライセンス料等については、減免対象外

毎月の合計利用料金から、トライアルユース分、賛助会員特典利用分、その他課金免除分等を優先して適用し、残額から本減免の適用となります。

期間内に減免額合計が上限に満たなかった場合の差額の還付はありません。

### (2) FOCUS スパコン計算機資源の提供（最大2課題）

FOCUS スパコン C システム 2 ノード（年間約70万円相当）を無償で提供します。

### 【期間】

契約書に定める利用開始日から平成 28 年 3 月 31 日まで

### 【FOCUS スパコン C システム概要】

- ・ ノード内並列専用システム
- ・ CPU : Xeon L5640-2.26GHz (6 コア) 2 基搭載
- ・ メモリ : 48GB RAM
- ・ ローカル HDD : 500GB HDD
- ・ 理論演算性能 : 108GFLOPS

当該計算機の利用のみを無償提供し、アカウント発行手数料および必須となる専用フロントエンドサーバ等その他利用料金は一般利用と同様に負担いただきます。

尚、原則は C システム 2 ノードの提供となりますが、採択後の協議により条件付きで C システム以外の計算機に乗り換えることを許可する場合があります。

期間中の予期せぬトラブル等で当該システムが利用できなくなった際の補填等はありません。

## 2-3 審査項目と評価の基準

本枠の公募に際しては、兵庫県内の大小様々な企業から広く公募し、特に企業情報を外部に公開しづらい先端ものづくり産業においてスパコンを活用したシミュレーション利用を促進する観点から、以下の 3 点について審査項目としてうかがいます。具体的な FOCUS スパコンの利用内容（予定含む）、技術的知見については記述いただく必要はありませんので、いずれの項目も企業機密等に触れない範囲で記述してください。また応募内容については審査の目的のみで使用し、財団が公開することはありません。

### 【審査の対象となる項目と評価の基準】

#### (1) 本枠申請の目的、FOCUS スパコンの利用目的について

本枠申請の目的、または本枠における FOCUS スパコンの利用目的について記述してください。文量は任意としますが、より具体的かつ明確な目的意識をもった課題を積極的に評価します。

(例) ・シミュレーションを活用した新規事業の検討するため

- ・既存事業におけるスパコン活用を拡大するため
- ・ソフトウェア開発の検証環境として利用するため
- ・社内計算機資源の拡充用として利用するため
- ・シミュレーション人材の育成、研修環境として利用するため 等

## (2) シミュレーション活用の現況と問題点について

社内におけるシミュレーション活用の現況と問題点について記述してください。前項と同様に文量は任意としますが、問題点を的確に捉えて解決に向けて本卒の活用を検討していると判断される課題を積極的に評価します。

## (3) 今後のシミュレーション活用、スパコン利用、シミュレーション人材の育成に係る目標および雇用の展望について

(2) を踏まえて、社内における平成27年度内（本卒実施期間）および今後1、2年の中期的なシミュレーション活用、スパコン利用の展望について、シミュレーション人材の育成および雇用の観点を含めて記述してください。文量は任意です。

1-2に記述のとおり、本卒の元となっている「高度シミュレーション等活用促進事業」では事業の実施によって新たな雇用が創出されることを目的の1つとしています。よって本卒によりあるいは本卒で採択された課題を実施する上で、新たな雇い入れをすることを努力目標とし本項目に記述して下さい。克服すべき課題に対し具体的かつ効率的で確度の高い計画と判断される課題を積極的に評価します。

### 2-4 採択決定後（FOCUS スパコン利用申請・契約締結等）

採択決定後は、通常の FOCUS スパコン利用申請書一式（様式 2 を除く）をご提出いただき、FOCUS スパコンの利用承認を受けていただきます。併せて「FOCUS スパコンシミュレーション活用促進卒契約書」を締結していただきます。

また本卒によって支援を受けるにあたっては、兵庫県「次世代産業の創出による雇用創造プロジェクト推進事業」へのプロジェクトメンバー登録が必要となっていますので、登録のご協力をお願いいたします。当該事業に関する

る情報は以下 URL 先をご参照ください。

参考) <http://www.hyogo-jisedai.jp/>

## 2-5 本枠実施期間終了後

本枠の利用によって得た成果等に関する財団への報告・公表の義務はありません。

ただし、前述の雇用に係るヒアリング等を実施させていただきますので、ご協力をお願いいたします。うかがった内容については、申請者の了承を得た上で、兵庫県あるいは厚生労働省に報告させていただきます。ヒアリングの内容は新規雇用者の氏名、雇用形態、部門・部署、従事した内容等となる予定です。

## 3 応募書類の作成、応募方法等

### 3-1 応募申請書の作成

応募申請書の様式は、財団ウェブサイト (<http://www.j-focus.or.jp/>) に掲載しますので、ダウンロードしてください。応募申請書の作成あたりは、網掛け部を記入してください。

### 3-2 応募方法

両面印刷した応募申請書に担当者印（認印で結構です）を押印し、以下の住所まで原紙を送付してください。送付手数料については申請者においてご負担をお願いいたします。

#### 【応募申請書提出・問い合わせ先】

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町7丁目1番28号

計算科学センタービル1階

公益財団法人計算科学振興財団 業務運用グループ 活用促進枠担当

Tel : 078-599-5025

FAX : 078-303-5611

E-mail: [katsuyo@j-focus.or.jp](mailto:katsuyo@j-focus.or.jp)